

第2次佐渡市男女共同参画計画

「一人ひとりが「自分らしく」輝ける島へ」を策定しました①

男女がお互いを認めつつ責任も分かち合い、その個性と能力が十分に発揮できることを男女共同参画といえます。少子高齢化が進み、家族形態や社会情勢が大きく変化する中で、すべての人が「自分らしく」安心して暮らすことができ、男女共同参画社会の実現が必要です。

佐渡市では、このたび、第2次佐渡市男女共同参画計画を策定しました。この計画では、4つの基本目標を柱に男女共同参画を推進します。

- 基本目標Ⅰ 男女平等意識の啓発
- 基本目標Ⅱ 女性の人權の尊重と生涯を通じた女性の健康づくり
- 基本目標Ⅲ 男女共同参画が確保される労働環境づくり
- 基本目標Ⅳ 男女が共に参画できる活力あるまちづくり

基本目標を4回にわたってご紹介します。

基本目標Ⅰ 男女平等意識の啓発

誰もが自分らしく生活できる社会を実現するためには、性別によることなくそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会づくりが重要です。

しかしながら、これまでの考え方や慣行・しきたりにより、性別による固定的な役割分担意識にとらわれている現状があります。

そのため、男女平等社会について理解を深め、男女の意識を変えていくこ

とが重要であり、家庭、職場、地域、教育の場において、男女平等意識が定着するように促進します。

①家庭における男女平等意識の促進

(1) 行政の役割

家庭における固定的性別役割分担意識の解消

- (2) 市民の皆さまへのお願い
 - ① 家庭において男女が協力して家事・育児・介護を行いましょ。
 - ② 家事・育児・介護を学ぶ研修会等に積極的に参加しましょう。

②男女平等の視点での慣行や社会通念の見直し

(1) 行政の役割

地域における固定的性別役割分担意識の解消

- (2) 市民の皆さまへのお願い
 - ① 地域において女性役員を増やし、女性の意見も取り入れましょ。
 - ② 女性が積極的に地域行事へ参加できるように働きかけ、女性自身も積極的に参加ましょ。

③保育園・幼稚園・学校における男女

平等意識の啓発

(1) 行政の役割

男女平等意識に基づく人權教育、道徳教育、生徒指導、進路指導、性に関する指導

- (2) 市民の皆さまへのお願い
 - ① 保育園や学校において男女平等意識を醸成できるように家庭や地域でも意識して子どもに接ましょ。

④生涯学習における男女平等教育の推進

(1) 行政の役割

男女平等に基づいた生涯学習の充実

- (2) 市民の皆さまへのお願い
 - ① 男女共同参画に関する講座等に積極的に参加ましょ。
 - ② 男女平等教育のリーダーを目指ましょ。
 - ③ 男女共同参画を推進する仲間づくりに心がけましょ。

お問い合わせ

市役所総合政策課人口減少対策室
☎ 63-3802

指標	算出方法等	現状 (平成25年度)	目標 (平成31年度)
家庭の中で「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	23.2%	増加
「男の子らしく、女の子らしく」育てることに反対する人の割合	市民意識調査	18.4%	増加
社会通念・慣行・しきたりなどで「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	11.8%	増加
地域社会の中で「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	19.2%	増加
学校教育の場で「男女が平等である」と思う人の割合	市民意識調査	51.3%	増加
市民大学講座への女性の参加割合 (全受講者に占める女性の割合)	社会教育課調べ	31.2%	50.0%